



特定非営利活動法人 日本オリンピック・アカデミー (JOA)

2025年度 第1回 JOAコロキウム(談話会) 通算253回

ミラノ・コルティナ 2026冬季大会に向けて

参加無料

11.29 土

13:00-14:30

オンライン開催
(ZOOM)

ミラノ・コルティナ大会には、
「分散開催」「会場間の距離の長さ」などの特徴があります。そうした中で、
オリンピックの理念(オリンピズム)や 価値を巡ってどのような活動ができ得るのか...
既にされているのか... 課題はあるのか... などなど、
2名のご登壇者さまに これまでのご経験に基づいて話題提供していただきます。

13:00

はじめに & ミラノ・コルティナ冬季2026大会の特徴

青柳 秀幸 (JOA普及・啓発委員会 副委員長 / 清和大学)



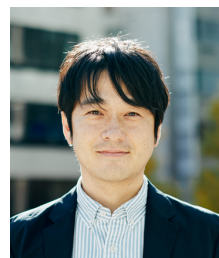
13:10

スポーツフォトグラファーの視点からみるオリンピック・ムーブメント

高橋 誠 氏

(株式会社アフロノ
JOA普及・啓発委員会委員)

オリンピック競技大会の取材は9回。
JOCオフィシャルフォトエージェンシーの
一員として写真でスポーツの素晴らしさを
伝えるべく活動中。



13:35

選手派遣および現地における活動の視点からみるオリンピック・ムーブメント

鈴木 和馬 氏

(日本オリンピック委員会：
強化部 アシスタントマネージャー)

2016年より現職。
主にオリンピックをはじめとする国際総合競技
大会における、TEAM JAPAN選手団の編成派遣
業務(事前視察や選手のエントリー、大会期間
中の選手村における選手団運営等)に従事。



14:00

談話、情報・意見交換(自由退室)

- ・お問い合わせ: joa_session@olympic-academy.jp
- ・JOAの概要/コロキウムの歴史/企画背景は裏面に!



～ お申し込み方法 ～

← 11/28(金)までに

QRコードよりお申し込みください

【主催】特定非営利活動法人 日本オリンピック・アカデミー (JOA)

【後援】公益財団法人 日本オリンピック委員会

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団

特定非営利活動法人 日本オリンピック協会 (OAJ)

日本ピエール・ド・クーベルタン委員会 (CJPC)



JOA とは？

日本オリンピック・アカデミー (JOA)は、1978年にオリンピックに関心のある教育・研究者や一般の人々を中心に設立されました。

2005年からは、特定非営利活動法人日本オリンピック・アカデミーとなりました。英語名称は“Japan Olympic Academy” (略称JOA) です。JOAはギリシャに本部を持つ国際オリンピック・アカデミー (IOA、1949年設立、1961年活動開始) を頂点とする世界の約150 (2024年現在)の国と地域にある国内アカデミーの1つです。活動の功績により、2018年にはIOAから

「アテネ賞」を授与されました。2024年現在、会員数は約250名です (学生を含む正会員、一般会員)。

オリンピックを競技だけでなく、様々な側面から幅広い視点でとらえてみようとするメンバーで構成されています。活動の関心事や対象は、オリンピック・パラリンピックの理念や歴史、大会のあり方、社会との関係、スポーツ医学や生理学、オリンピック・ムーブメントの普及や教育など、多岐にわたっています。

一人ひとりの視点や考えを尊重しながら、一緒に活動しませんか？

主な事業

- ◇毎年異なるテーマで開催する一大イベント
JOAセッション (講演・シンポジウム等)
- ◇どなたでも気軽に情報・意見交換できる
JOAコロキウム (談話会)
- ◇会員向けに開催する
JOAレクチャー、オリピック憲章勉強会
- ◇IOAセッションなどへの**会員海外派遣**
- ◇機関誌「**JOA Times**」の発行
- ◇**出版物の刊行・監修**
(オリンピック小事典、オンライン誌など)
- ◇学校や一般組織・団体への**講師派遣**
(内容は基礎的なものや会員の専門など)



↑JOAセッションの様子
(テーマの例：2023_オリンピックの価値・魅力の再確認、2021_オリンピックのソリダリティ、2018_オリンピック教育 継続と充実)



↑各種 普及活動



↑中・高生対象教育プログラムへの講師派遣



↑海外セッションの様子 学生も参加可。
～ギリシャ(オリンピア)を中心に毎年開催～

～ 20年以上続く、JOAコロキウムの歴史 ～

2002年6月18日、東京都渋谷区に所在していた(旧)岸記念体育館内のスポーツマンクラブにて、記念すべき第1回目が開催されました。

当初は〈映像を用いた自主グループ勉強会〉として発足しました。

2023年までは1ヶ月に1回のペースで開催され、なんと243回も開催されました。

2023/2024年度はJOAの運営体制の大幅な世代交代に伴い、若手会員らによる研究・活動報告が〈コロキウム (談話会) 〉として行われました。

2025年度は、次年度以降の在り方を検討／展望しながら開催いたします。

～ 2025年度の企画背景 ～

JOAセッションと共通のトピック = 「ミラノ・コルティナ2026冬季大会」を用いることにしました。新たな試みとして、従来は触れられることがなかったオリンピックの視点や大会を支える側の視点、メディアからは報道されることが少ない大会の裏側や実態、IOCの取り組みなどに着目することにしました。

アスリート (オリンピック) としての大会への参加・関与の仕方限定することなく、オリンピック・ムーブメントの実際の推進・展開方法や、ムーブメントに参画する人々の多様性に関わる話題を提供していただきます。

参加者のみなさんが新たな知見を得られる機会を目指します。



JOA ホームページはこちら→

